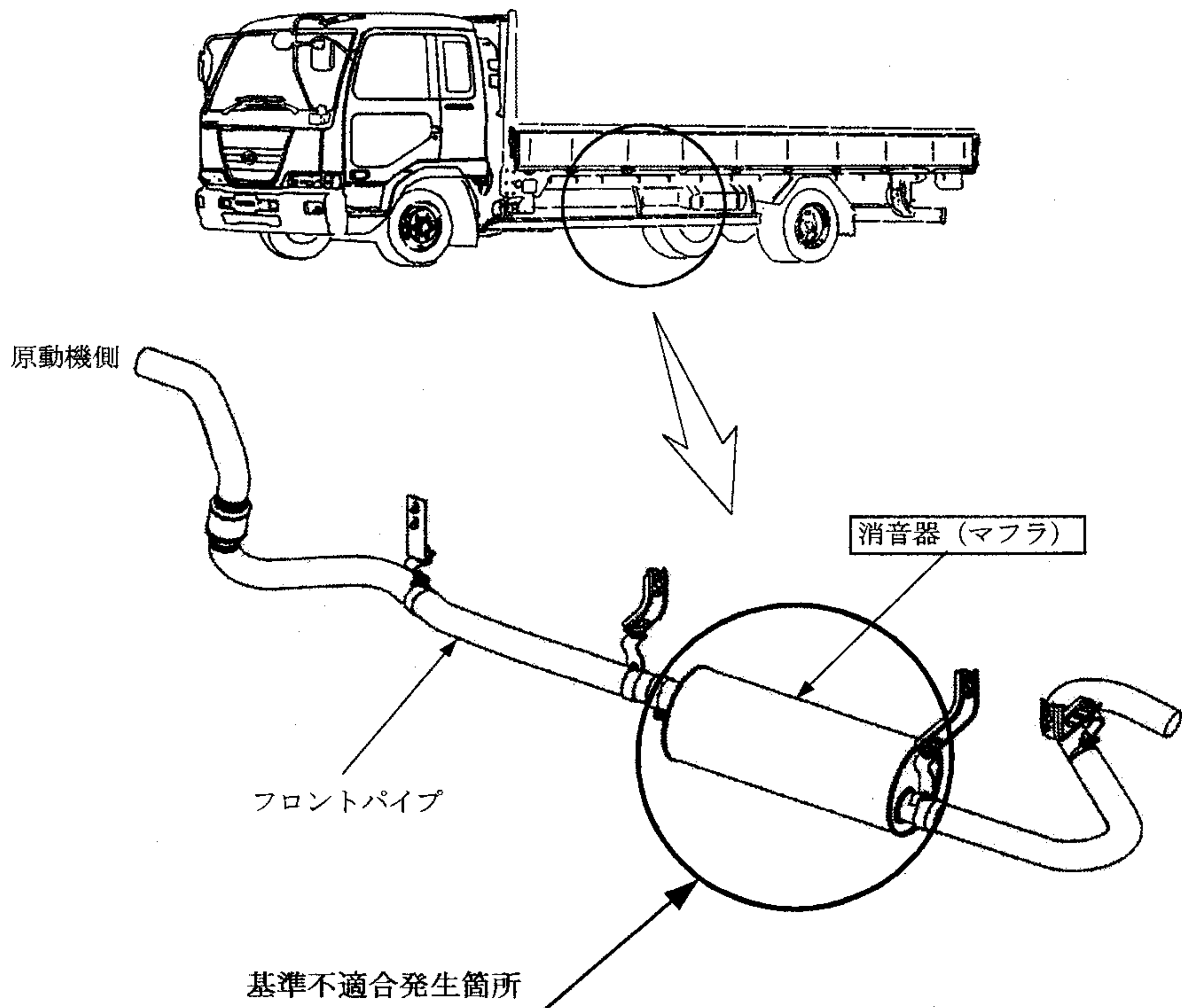


改善箇所説明図



騒音防止装置の消音器（マフラ）において、当該マフラの内部構造が不適切なため、走行中の排出ガス温度および原動機の振動等により当該マフラの内部部品が損傷して異音が発生し、そのままの状態で使用を続けると、排出ガス入口パイプの溶接部に亀裂が生じ、排出ガスが漏れるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該マフラを対策品と交換する。

注： 内は交換部品を示す。

識別：キャブ左側乗降扉内側面（車両主要諸元票貼付部）の近傍に、黄色ペイントを塗布する。